



伝統を受け継ぎ、新しい時代へ向けて

本校は、鹿児島本土と沖縄とのほぼ中間点に位置する奄美大島にあり、世界自然遺産に登録された亜熱帯特有の自然環境に囲まれながら、向学を志す若者たちの燃える意気に応じて設立され、今年創立121周年を迎える伝統校です。学校の正門には、旧制中学校時代に建立された通称「赤門」があり、歴史の深さを感じさせてくれます。

「和親」「協同」「自治」「奉仕」の校訓の下、高いレベルでの文武両道を目指して、勉学に部活動に、そして地域からの評価も高い活気あふれる学校行事やボランティア活動等に積極的に取り組み、充実した学校生活を送っています。

国際化・情報化がますます加速化する社会に対応できる高い学力と国際性を育みつつ、「結」の心をベースとした地域や日本の明日を創造するグローバルな人材育成に取り組んでいます。

校章



上下左右の矢印は4島を表し、中心の菱形は大島本島を表している。四方の大の字は、大地に深く根を下ろし大樹となる意味があり、安陵健児の大成を願っている。「大」の字が4つで、その間に「高」を入れた。大は「おお」、4は「し」、間は「ま」という当て字になっている。

校訓

和 協 自 奉
親 同 治 仕

生徒会活動

令和4年度
生徒会統一テーマ

「巨」

めぐる

～翔びあがれ
安陵の地より～



在校生からのメッセージ

僕は国公立大学への進学に向けて日々勉強や部活動を頑張っています。大島高校での勉強は、個性的な先生方との授業がとても楽しいです。また、解らないところがあれば丁寧に教えてくれます。部活動では、文化系・体育系ともに様々な部活動があり、一生懸命打ち込むことができます。学校行事では、高校生でしか味わえない熱い盛り上がりを感じることができ、一生の思い出ができますと思います。皆さんと一緒に大島高校での高校生活を楽しみましょう！

2年 佐々木大祐
金久中学校出身



私は1年間、大島高校の生徒として過ごし、自分の学校に本当に誇りを持っています。目標は同じでなくても一緒に努力してくれる仲間がたくさんいること、様々な挑戦を提供してくれる先生方がいることなど、大島高校には高校生生活を輝かせるものが詰まっているのです。

勉強も行事も部活動も全力で取り組む大島高校は、みなさんの青春のたった一瞬の時間も無駄にはさせません。私たちと一緒にこの大島高校でなりたい自分を育ててみませんか？

2年 泉 美乃
赤木名中学校出身



卒業生からのメッセージ

自分の生まれ故郷にしながら高校時代を過ごすことができる。これが大島高校の良いところの一つだと思います。やはり島にいると様々な面で不便を感じることはありますが、大島高校では学業面で都会の学校に遅れをとらないように、大学のオンライン講座や共通テストの本校受験など様々な取り組みを行っています。

昨年度、目覚ましい活躍を見せた野球部等の部活動や、伝統ある応援団やムカデ競走が見どころの体育祭をはじめとした行事など、大高での生活は様々なことにチャレンジする機会をたくさん提供してくれます。こんなご時世だからこそ様々なことを考え、経験して、大高ならではの青春を楽しんでみてください！

保岡 海輝 (阿木名中出身)
東京都立大学 都市環境学部 地理環境学科



生徒会 x SDGs 委員会ごとに SDGs 目標を掲げて全校生徒で活動しています。

生徒会では、SDGs の達成に向けて、生徒が委員会を中心に様々な活動を行っています。とても活気あふれるこの大島高校では、勉強と部活動の両立をしながら、学校行事や色んな活動を楽しんで行うことができますので、ぜひ大島高校に来て充実した青春の日々を過ごしてください。

生徒会長 3年 田代 豊秀 名瀬中学校出身

コンタクト容器の回収や洋服のリサイクル事業・赤い羽根共同募金などの活動はじめ、各自の持ち物管理についての呼びかけなど様々な場面で SDGs 目標を用いて活動しています。

